Volkswagen 認定 SQIL に関するサービスのご紹介

昨年 11 月に、「Volkswagen 認定 Software Quality Improvement Leader（SQIL）」資格を弊社から 3 名が取得したことをお伝えしました。皆様の中で、Volkswagen グループ（Volkswagen、Audi、Porsche 他、以降 OEM）との契約において、Volkswagen 認定 Software Quality Improvement Leader（以降、SQIL）によるソフトウェア品質およびソフトウェア開発プロセスを要請されたことがあるのではないでしょうか。そこで、本メルマガでは、SQIL の役割、SQIL サービス、および関連する他サービスについてご紹介します。

OEM によるサプライヤに対するソフトウェア品質評価の結果、SQIL が必要と判断された場合、OEM との契約において、SQIL 主導による改善が要請されます。SQIL の役割は、サプライヤの組織において、改善リーダーとして、OEM のソフトウェア品質の考えを確立し、サプライヤのソフトウェア開発プロセスの改善状況を定期的にチェックし、OEM に報告することです。SQIL 認定を受けるためには、Volkswagen 指定のトレーニングを受講し、試験に合格することが必要ですが、前提条件として、Automotive SPICE アセッサー資格（プロビジョナルアセッサー以上）を有することが求められます。以下は、改善活動中に SQIL が実施するタスクです。

- キックオフ：SQIL の役割を説明する、OEM 発行の評価レポートの内容を明確にする、サプライヤの改善計画をレビューする、ソフトウェア品質メトリクスを説明する、オンサイトレビューのスケジュールを作成する。
- 改善活動中のオンサイトレビュー：リリースに向けて改善内容をチェックする、サプライヤの改善アクションをレビューする（改善計画の更新確認、リソースの可用性・適切性、改善のスポットチェック）、OEM プロジェクトのリスクを評価する、指定されたソフトウェア品質メトリクスを評価する。
- OEM への定期報告：オンサイトレビュー結果を OEM に報告する。
- OEM による再評価の準備：OEM とサプライヤと一緒にプロジェクトの再評価スケジュールを策定する。

OEM との協議によって、SQIL を配置せず改善活動を進める場合、前述の SQIL と同等な責務を果たすリーダー役が必要になります。OEM との契約が初めてのサプライヤにとっては、OEM の要求、およびソフトウェアプロセス評価結果を的確に理解し、改善活動計画を立て、計画通りに進めることが難しいと感じることがあるのではないでしょうか。そのような場合は、弊社 SQIL サービスの活用をお勧めします。

SQIL サービス以外に、OEM とのプロジェクトを成功に導くために特化したサービスを用意しておりますので、その概要を以下でご紹介いたします。

- KGAS 要求への対応支援

KGAS は、OEM との契約に含まれ、KGAS 要求を満たすようにソフトウェアプロセス改善、およびソフトウェア開発を実施する必要があります。KGAS の内容を理解しているコンサルタントが、OEM によるソフトウェア品質評価結果をもとに、プロセス改善の現場に入り、適切な改善計画の策定を支援し、プロセス改善を的確に進めます。最小体制は、SQIL：1 名、コンサルタント：1 名ですが、顧客のマイルストーン、改善規模など

 Copyright 2024 Business Cube & Partners, Inc. All rights reserved.

に応じて、コンサルタントを増員した体制で支援します。

- KGAS 準拠アセスメントサービス

OEM からサプライヤへ第三者アセスメントの要請があった場合、通常の Automotive SPICE、および Automotive SPICE ガイドラインへの準拠だけでなく、さらに KGAS の要求事項への準拠を含めたアセスメントが求められる場合があります。このアセスメントでは、SQIL 保有者以外には公開されていない OEM 固有の評定基準が含まれており、これらに準拠したアセスメント（計画、実施、報告書作成、報告会）を実施します。

- OEM によるソフトウェア品質評価時に、SQIL 資格保有者による通訳サービス

OEM によるソフトウェア品質評価（アセスメント、ポテンシャルアナリシス、テクニカルリビジョン）時に、OEM の要求内容を理解している SQIL 資格を持つ者が、OEM とサプライヤの間で、両者を理解した通訳を提供することができます。通訳では言葉通りに伝えますが、その背景にある OEM のソフトウェア品質の考え、KGAS のどの要求事項に該当した質問、指摘かを理解しているため、評価終了後に、より詳細なフィードバックやコメントが提示できます。

本メルマガで、SQIL の役割、および関連するサービスを紹介しました。これらのサービスに興味がございましたら、是非、弊社マーケティング（marketing@biz3.co.jp）までお気軽にお問合せください。

2024/2/26 小西 晃輔

 Copyright 2024 Business Cube & Partners, Inc. All rights reserved.